

♪うたごえ喫茶♪

ピアノ伴奏にあわせて、「麦の唄」や「イエスタデイ」など、みんなの知っている歌をうたいます。こどももおとなも一緒に楽しみましょう。月1回のペースで土曜日に実施しますので、お気軽にお立ち寄りください。

日時：6月6日（土）10:30～11:30

場所：こらぼ・あーち



ふらっと相談員さん自己紹介

火・水曜を担当します、灘区地域活動支援コーディネーター 五百城（いおき）きょうこ と申します。保育士として10年勤め、ただいま2児の小学生の子育てまっ只中です。子育て期、子育てサークルにも参加し、今も託児ボランティアとして関わっています。子どもたちの成長に合ったおもちゃ選び、絵本選びにとっても興味を持っています。

どうぞ気楽にお声かけいただけたら嬉しいです。



今年4月まで「あーち」の発達相談員をしていた東口たまきと申します。今月から「虹をわたって」と題して、アメリカからちょっと素敵なお話を発信することになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

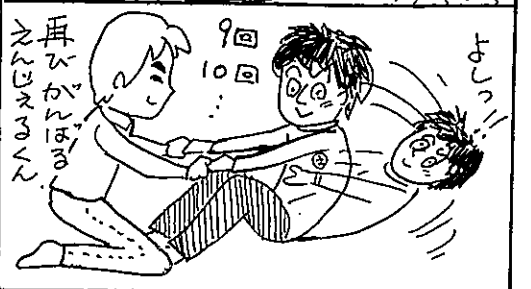
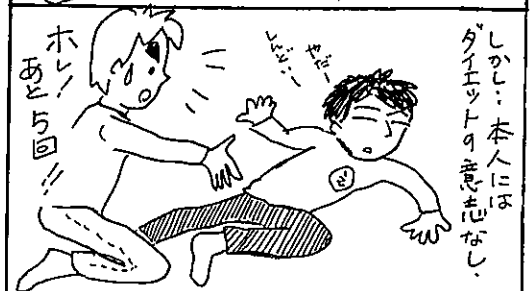
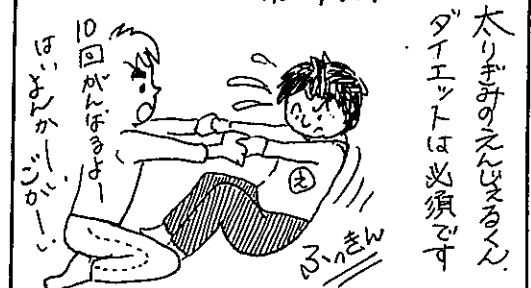
さて今回は、先日行われたミシガン大学大学院の卒業式で、ある教授が祝辞で述べられたお話をご紹介します。それは「愛と人生」についてでした。「お互いがお互いを大切にしましょう。お互いを大切に、思いあうことが『愛』だ。そして「人生『今』という時間を大切に。」とおっしゃっていました。やはり国は違っても、人の心と人生への価値観に変わりはないと改めて思いました。これは「『今』を大切に過ごすことで素敵な過去が創られ、『今』を大切に過ごすことが素敵な未来に繋がっていく。」ということだと思います。

そういえば、英語でpresentには「贈り物」と「現在」という意味がありますね。きっと「現在」今こうしている周囲の人や物は、人生に意味のある「贈り物」なんです。

「present」を大切に。（アメリカ イリノイ州在住 東口たまき）

えんじえる君 by Bon

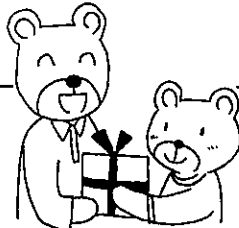
やる気は応援次第





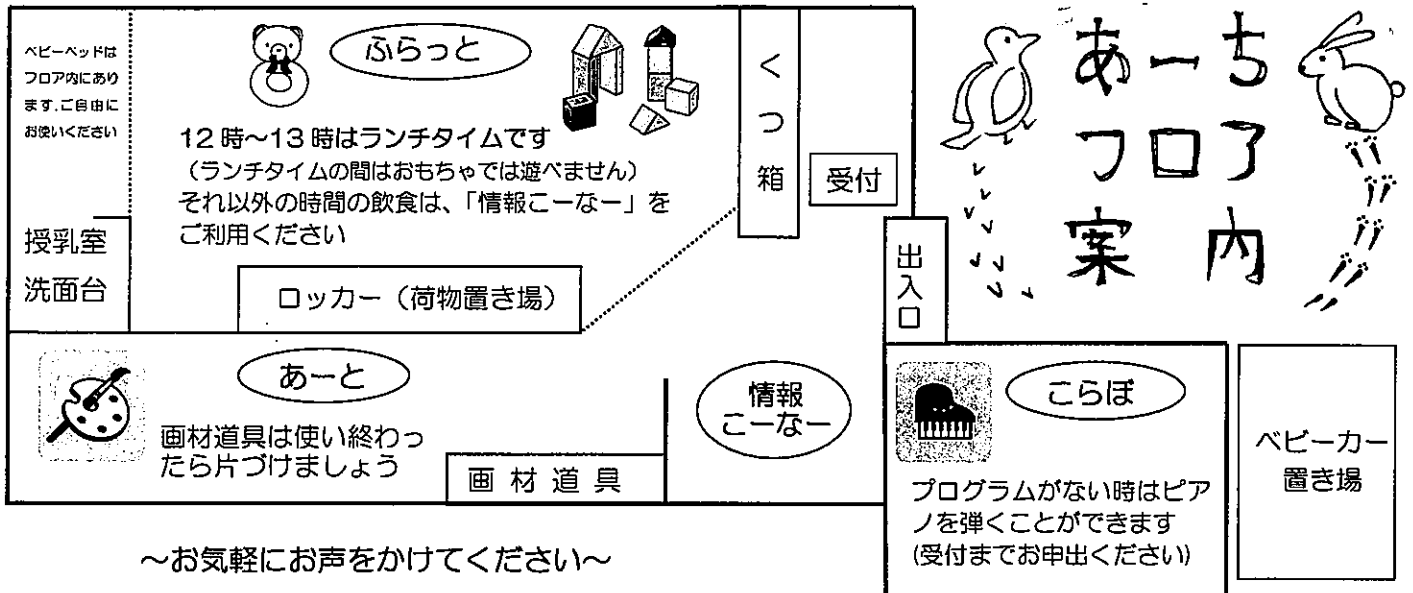
6月 予定表



		こらぼあーち	あーとあーち	ふらっとあーち
1	月	休 館		
2	火	ドーナッツ(予約制) 10時30分～12時30分	あーち人形劇団「むー」企画会議 13時30分～	おひさまひろばあーち(午前中)
3	水			ベビーマッサージ(はいはい) 11時～
4	木			お口と歯の相談タイム 1時30分～
5	金	居場所づくり 3時～6時	めだか親子クラブ 4時～	
6	土	うたごえ喫茶 10時30分～		
7	日	休 館		
8	月	休 館		
9	火			おひさまひろばあーち(午前中)
10	水	ほのほの音ランド 11時40分～		
11	木	みんなで歌おう 午前中	筆をもとう 1時～2時30分	
12	金	親子わらべ歌あそび 11時20分～ 居場所づくり 3時～6時		
13	土	0歳児のパパママセミナー＆中・高校生の赤ちゃんふれあい体験 10時30分～ ※通年プログラム・予約制(今年度の募集は終了しました。) 家族で話そう! 子育て(予約制) 1時30分～3時		
14	日	休 館		
15	月	休 館		
16	火	ドーナッツ(予約制) 10時30分～12時30分	あーち人形劇団「むー」企画会議 13時30分～	おひさまひろばあーち(午前中)
17	水	パパママほっと(予約制) 10時30分～12時	あーち通信編集会議 11時～	
18	木			ベビーマッサージ(ねんね) 11時～
19	金	居場所づくり 3時～6時	アートセラピー 3時30分～5時	
20	土	ぽっとらっく(予約制)		紙芝居 11時～
21	日	休 館		
22	月	休 館		
23	火	ドーナッツ(予約制) 10時30分～12時30分		おひさまひろばあーち(午前中)
24	水	あーち♥ビギナーズ交流会(予約制) (6か月未満のお子さん) 1時30分～3時		おしゃべりほっとタイム 11時～
25	木	みんなで歌おう 午前中	筆をもとう 1時～2時30分	
26	金	居場所づくり 3時～6時/らくがきおばさんがやってきた 3時30分～		
27	土	おはなしの国 1時30分～2時 音楽の広場 2時30分～	あーち人形劇団「むー」企画会議 14時00分～	
28	日	休 館		
29	月	休 館		
30	火	ドーナッツ(予約制) 10時30分～12時30分		おひさまひろばあーち(午前中)

- ・ **太字のプログラム**は今月の特別プログラムです。
- ・ プログラム参加の年齢制限はありません。内容などの詳細は受付までお問合せください。
- ・ 「アートセラピー」「らくがきおばさんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。
- ・ ベビーマッサージにご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。
- ・ 「ふらっと」は16時30分(金曜日は17時30分)より整理整頓の時間とさせていただきます。





<ふらっと相談員>

- 火曜 午前 保育士
午後 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00)
- 水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会 (第4水)
午後 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00)
- 木曜 全日 子育て全般 (11:00～16:00)
午前 助産師 (月2回)
- 土曜 午前 助産師 (第2土)

あーちのルール

- ☆オムツやゴミはお持ち帰りください
- ☆託児はできません
- ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です

絵本の世界へようこそ

「ぎろろんやまと10ひきのかえる」

作：間所ひさこ
絵：仲川道子
出版社：PHP 研究所
発行：1983年



「おいっ、よわりかえるな、しっかりしろ！ぼくらは10ひきなかまじゃないか」

ある日、ひょうたんぬまの10ひきのかえるのうち、1ひきが重い病気にかかってしまいます。ぎろろんやまのキノコが病気に効くと聞いた9ひきは旅立つのですが、ぎろろんやままでの道のりは試練がいっぱい…。はたして9ひきは無事にキノコを採って帰ってくるのでしょうか。

仲間のために一生懸命頑張る9ひきの姿には、手に汗を握ります。お子さんと一緒に、思わず応援したくなるような一冊です。

(神戸大学発達科学部 人間形成学科4年 西馬祥子)

『あめふりうりまめ』

文・平田昌広
絵・原案・野村たかあき

講談社 こしげ落語絵本
2014年5月発行

「ねこが おおを あらうと あめがふる」
昔からの言い伝えがありあが、主はねこちは関係ないようです。

朝からぐうたら ひなたぼっこしていると話声が耳に入ってきて 何やら 鬼いっす。のきさきに看板を掛けました。

そんへたぬきでやって来て「ねーさん ねーさん あめをうるのほんとかい。あらたちのほたけに……」「はいはい。おれせなすいっ」 ねこまちが とはえま。

話を聞いて 次にお客が訪ねま。

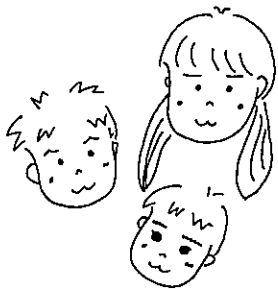
きつねのお願いで あかりやを気ななくした ねこまち…

どのページも 力強い 版面で 描かれた ねこまちの 目。を見ているだけで、あまりにも 語られていて びんと ぶたれて しまいそうでした。落語絵本の持つ 力が 私に 1人 染み込んでしまいました。

浜家

三通目『『女子会』のお知らせ』

みのり



長女さん：毎年同じ「ミニひまわり」の種を植えます。小三
まんなかくん：初めて歯が抜けました。感動！年長
三番目：保育園へ「行きたくない!」、保育園から「帰りたくない!」二歳

この前の休日、室内遊戯場へ出かけました。うちの三きょうだいとママ、他の家族、大学生のお兄さんお姉さんが集まって、たくさん遊んで満足して帰ってきたね。長女さんは参加者の中の、中学生のすてきなお姉さんに遊んでもらって、とてもとても楽しそうでした。

帰り道、少し前をお姉さんと歩いている姿を見て、ママは胸がちくりと痛くなりました。なぜなら、二人が姉妹のように見えたから。お姉さんと笑いあう姿、楽しいおしゃべりが止まらない長女さん、お姉さんの長女さんを見る優しいまなざし。「ああ、お姉さんがいたら、長女さんはこんなやわらかい表情で、安心しきった様子で過ごすんだ…。」

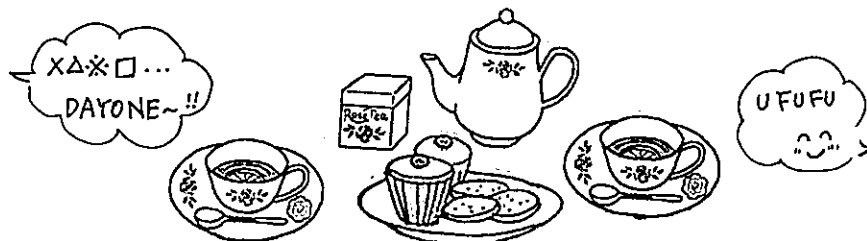
パワフルな弟が二人いる生活。大変だと思います。常に騒音状態で、いつどこからおもちゃが、キックが飛んでくるかわからない。大切なものを壊され、なくされ、それでも親からは弟たちのお世話を頼まれる。遊びに来てくれた友達と人形で遊ぼうとしたら、弟たちに邪魔されて、友達に「こんなにゆっくり遊べないなんて信じられない!!」と驚かれた（怒られた？）こともあったね。

「おなかに赤ちゃんがいるから、もうおっばいやめようね。」というママのお願いにこくっとなずいた一歳半のあの日から、長女さんの「お姉ちゃん」としての人生は始まっていたように思います。ちなみにまんなかくんは三番目が生まれても、一緒におっばい飲んでいました。「お願い」は通用しなかったよ…。

まんなかくんと三番目はどちらもまだママを「独占」したがるから、ママは時々二人から逃げてしまいます。「長女さーん」と呼べば、「仕方ないなあ」という顔で現れ、なんだかんだ二人の相手をしてくれるね。ママはあなたを便利に使っている罪悪感と、「だってしょうがないじゃない」という気持ちと、「長女さんがいてくれてよかった」という感謝をいっぺんに感じています。

長女さんはどう思っていますか？時々弟たちに本気で怒っていることもあるけれど、たいていは優しく、「きょうだいがいって良かった」なんてことも言ってくれる。本心ですか？ママとパパが期待するから「我慢」していませんか？ママは「親」だけれど、長女さんの思っていることがすべてわかるわけではないし、「きょうだいがいって楽しい」も「我慢してる」も両方あるとは思いますが、できればとてもしんどくなる前に「もう面倒みきれんわ!」と大声でどなってほしい。こんな気持ち、わかるかなあ…？

とりあえずは時々二人でお茶をしに行きましょう。甘いものを食べて、いろんなことを話せば、ストレス発散になります。それが「女子」ですから。



草々